

国土交通経済（平成23年2～4月分）の概況

【公共工事受注（3月）】

～低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成21年10-12月期前年同期比8.6%減少、平成22年1-3月期同12.5%減少、4-6月期同10.6%減少、7-9月期同11.2%減少、10-12月期同12.4%減少の後、平成23年1月期15.8%減少、2月期9.5%増加、3月期9.5%減少となった。

【住宅着工（4月）】

～低い水準で推移。

←新設住宅着工戸数は、総計66,757戸で前年同月比0.3%増加（2ヶ月ぶり）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成22年4-6月期773千戸、7-9月期822千戸、10-12月期841千戸、平成23年1-3月期841千戸の後、4月期798千戸となった。

【民間非居住建築物着工（4月）】

～低い水準で推移。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成22年1-3月期前年同期比15.9%減少、4-6月期同3.9%増加、7-9月期同22.7%増加、10-12月期同6.6%増加、平成23年1-3月期2.6%減少の後、4月期30.4%増加となった。

【貨物輸送（2～4月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は、3か月ぶりに増加した。鉄道は、車扱、コンテナとも2か月連続で減少した。航空は、減少傾向が続いている。

←トラックは、特別積合せが2月前年同月比0.2%増加（3か月ぶり）、宅配貨物取扱個数が2月同2.7%増加（14か月連続）、一般が2月同4.1%増加（4か月連続）となった。

←鉄道は、4月前年同月比18.7%減少（2か月連続）、車扱が4月同19.4%減少（2か月連続）、コンテナが4月同18.3%減少（2か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、3月前年同月比6.3%減少（5か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は2か月連続で減少し、輸入は増加傾向が続いている。航空は、輸出は減少が続いており、輸入は2か月連続で減少した。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が4月前年同月比15.1%減少（2か月連続）、輸入は4月同12.0%増加（16か月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が4月前年同月比5.8%減少（4か月連続）、輸入が4月同1.5%減少（2か月連続）となった。

【旅客輸送（2・3月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JR、民鉄とも増加が続いている。航空は、減少傾向が続いている。

←鉄道は、JRが2月前年同月比0.8%増加（5か月連続）、民鉄は2月同0.6%増加（5か月連続）となった。

←航空（9社）は、3月前年同月比23.9%減少（5か月連続）、幹線が3月同24.0%減少（5か月連続）、ローカル線は3月同23.8%減少（5か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～減少傾向が続いている。

←3月前年同月比27.6%減少（9か月連続）となった。

【観光（3・4月）】

～出国日本人数、訪日外客数とも2か月連続で減少した。

←出国日本人数は、4月前年同月比9.0%減少（2か月連続）、訪日外客数は、4月同62.5%減少（2か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内、海外とも6か月ぶりに減少した。

←主要61社の取扱額は、国内旅行が3月前年同月比31.5%減少（6か月ぶり）、海外旅行が3月同10.2%減少（6か月ぶり）となった。